

たいこ田植えとお米

福山市立網引小学校 四年 黒瀬 彩生

みなさんはたいこ田植えという行事を知っていますか。私はおばあちゃんのお家遊びに行つた時に、たいこ田植えを初めて知りました。お米を作るのに田植えをするとは知っていましたが、たいこ田植えというのは知りませんでした。だからやってみたいと思いました。

田んぼの前で待っていると、お花やかざり

をつけたかわいい黒牛さんが五頭ぐらい来て、水の入った田んぼの中にバシヤバシヤ入っていきました。牛の角が大きくてちよつと怖かったです。牛さんは、たいこのおはやしに合わせて、田んぼをきれいにならす「しろかき」をしていきました。牛をひっぱっている先頭さんのいうことをよく聞いていて、かしこいなと思いました。牛さんは、「モーッ」とときどき鳴いて、おしっこをしていきまし

た。ちよっどびっくりしたけど、おばあちゃん

んが、

「あれはひりょうになるんだよ。」

と教えてくれたのでなるほどと思いました。

そして、花のかさをかぶった女の人が一列

にならんで、たいこの「ドーン」という音に

合わせて苗を植えていました。おばあちゃん

が、

「神様にたくさんお米が実りますようにとお

願っているんだよ。」

と教えてくれたので、神様とこの田んぼを大

事にしているんだなと思いました。

そして、今度は私達が田植えをする番です。

ほだしで入ったら、又ルツとして気持ち悪か

ったです。私達は手に苗を持って、一列にな

らんで、苗を植えました。まちがった所に苗

を植えたなら、花のかさをかぶったお姉さんが

なおしてくれました。植えるのに時間がかか

ったので、おずかしかったです。どろのせい

で足がぬけず、転びそうになりました。でも

1
5
10
15
20

そんな思いをしながら、昔の人は田植えを
 していると聞いたので、大変だなと思いま
 した。田植えが終わった時に、足がドロ
 ドロになっていました。それを、おじ
 ちゃんか洗ってくれました。ドロが
 だんだん落ちてきて、気持ちよ
 かったです。

最初は、転んだり、服がビチャ
 ビチャになるんじゃないかと心配して
 たけど、最後にはその気持ち
 がウソみたいに飛んでいった気が
 しました。

夏には、私達が植えた苗がほ
 を出して、九月には、お米が実
 ります。それまでには、お世
 話や手入れをしなければい
 けません。大変な苦勞をした、
 そのお米を毎日食べているの
 だなと思うと、ごはんを大切に
 食べたいなと思いました。

たいこ田植えは、神様に豊作を願
 う行事というのを初めて知り
 ました。田植えを通して、私
 達が食べている一つぶのお米に
 エネルギーがつまわっていると
 気づかされました。